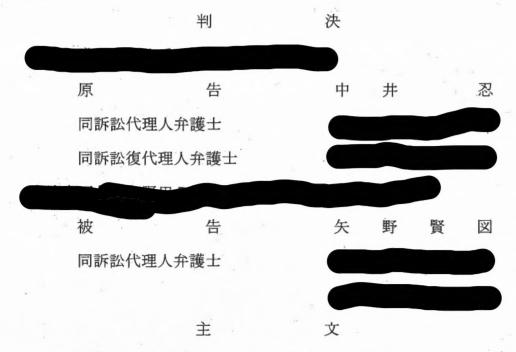
令和3年11月5日判決言渡 同日原本領収 裁判所書記官 令和2年(ワ)第 号 損害賠償請求事件

口頭弁論終結日 令和3年8月20日



- 1 被告は、原告に対し、175万7852円並びにうち50万円に対する平成31年3月11日から支払済みまで年5分の割合による金員及びうち125万7852円に対する同年4月14日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。
- 2 原告のその余の請求を棄却する。
- 3 訴訟費用は、これを5分し、その3を原告の負担とし、その余を被告 の負担とする。
- 4 この判決は、第1項及び第3項に限り、仮に執行することができる。 事実及び理由

第1 請求の趣旨

10

15

20

被告は、原告に対し、430万7852円並びにうち280万7852円に対する 平成31年3月11日から支払済みまで年5分の割合による金員及びうち150万 円に対する同月16日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。